

もしも教頭試験を受けるなら

要項から見る教頭の資質

2002.9.28

札幌たの授サークル

丸山秀一

[質問]

教頭候補者の資格とはなんのでしょうか。どんな教師が教頭として選ばれるのでしょうか。「北海道公立学校教頭昇任候補者選考要項」に書かれている資格を、次のうちから 5 つ選んでください。

- 人格 学力 学歴 識見
 指導力 信望 忍耐力 体力
 身体強健 真面目 教育力

このうち特に重視されるものが三つあります。それはなんのでしょうか。

教頭の資格

要項には「資格は、人格、識見、指導力が特に優れ、信望があり、身体強健な者」とあります。体が弱いひとはなれないようです。

[質問]

次は要件です。まず年齢による制限はあると思いますか。

予想

- ア 年齢による制限はない
- イ 年齢の上限が設定されている
- ウ 年齢の下限が設定されている
- エ 上限と下限が設定されている

年齢制限

要項には「年齢は58歳未満であること」とありますから、上限が設定されています。それでは下限はないかというところ、そうではありません。「教職経験15年以上(大卒)」というのがあるからです。これにより年齢の下限は実質37歳となります。「教職15年経験者研修会」というのがありますが、あれは「教頭候補の年齢になったぞ」という意味だったのです。なお教職経験には、必ず道内の公立学校での経験が8年以上必要です。

[質問]

「出世するためにはたくさん異動しなければならない」という話も聞きます。では要項には、勤務経験校の数についてどう書いてあるのでしょうか。

予想

- ア 異動回数による規定はない
- イ 3校以上の勤務経験が必要
- ウ 2校以上の勤務経験が必要

勤務校数

小中学校では経験校数ではなく、「2以上の市町村における勤務」となっています。同じ市町村内で異動を何度繰り返してもだめなのです。さらに「僻地学校での勤務経験を有すること」という条件があります。

高校では、「2以上の学校」となっていますが、そのほかに「C・D地域（僻地）もしくは定時制での勤務」という条件もあります。

特殊学校では、単純に「2以上の学校」です。

僻地校での勤務の経験が教頭候補の条件になるのはどうしてでしょうか。その理由を考えてみるのもおもしろいでしょう。

[質問]

所有免許状による制限はあるでしょうか。

予想

- ア 教員免許があれば種類は問わない
- イ 専修免許が必要
- ウ 一種免許以上が必要

所有免許

要項には「専修免許状または一種免許状（高校では専修免許）を有していること」と書かれてあり，二種免許では教頭になれません。「まずは学歴」ということのようにです。

[質問]

教頭候補者はすべて推薦により選ばれ，選考試験により決まります。では推薦する人と，それを選考して決定するひとは誰でしょうか。

予想 推薦者は

- ア 校長
- イ 教育委員会
- ウ PTA 会長
- エ そのほか

予想 選考決定者は

- ア 知事
- イ 教育委員会
- ウ 教育長
- エ そのほか

決定するのは行政職員

小中学校の場合は，地元教育委員会が推薦し，その地域の教育局長が認めたものが教頭候補者として登録されます。市町村立高校の場合は，地元教育委員会が推薦し，道教育長が決定します。そして，道立高校の場合は，校長の推薦と道教育長の決定となっています。

このように教頭候補を決定するのは，教育の現場とは関係のない行政職員幹部です。

[質問]

選考試験は，筆記試験と面接です。ではそれぞれの試験の内容は为什么呢。それぞれの試験で実施すると思うことを選んでみましょう。

・筆記試験の内容は

- クレペリン検査 小論文
 一般常識 教職専門

・面接試験の内容は

- 個人面接 集団面接
 体力試験 健康診断

選考試験

筆記試験は、1200文字2時間の論文試験です。その内容は「教育課程」「学習指導」「生徒指導」に関するもの1題です。評価されるポイントは、「管理職としてこのように学校改革を進める」と断言して書くことだそうです。

面接は個人面接で、教育法規などの内容についての知識も問われる口頭試問的要素もあります。

[質問]

筆記試験には、あるものの持ち込みが許可されています。それは为什么呢。

予想

- ア 六法全書
- イ 国語辞書
- ウ 計算機
- エ 北海道立学校管理規則集

持ち込み

持ち込みが許可されるのは六法全書です。出題は「教育課程・学習指導・生徒指導に関するもの一題」なのですが、「法律に基づいて解答せよ」ということなのでしょうか。

[質問]

教頭昇任候補者推薦書は書く内容が人事異動調書と似ていますが、人事異動調書よりも書く内容が少なくなっています。減った項目はなんでしょうか。次から 3 つ選んでください。

- 家族欄 趣味特技 担当分掌
 担当クラブ 近親者の存在 住宅状況

人事調書との違い

推薦書には人事調書にはある「担当分掌」「担当クラブ」「道立学校に勤務する近親者」を書く欄がなくなっています。それらのことは、教頭とは関係ないと判断されているようです。

[質問]

それでは、どんな活動をすると教頭になりやすいと思いますか。一番効果的なのはなんですか。

予想

- ア 教科指導に打ち込み進学実績を上げる
- イ 部活指導に打ち込み大会実績を上げる
- ウ 分掌の長（主任）として働く
- エ 官制の研究会で発表する
- オ 校長にお中元を贈る

教頭になるには

ちょっと前まで、「マル特人事」というのがあり、「教頭の資質があるのだが僻地勤務経験がない」という教師を、「教頭候補者にする」という条件で僻地へ異動させていました。

では、異動以外に、どんな教師生活をするのが教頭候補への道なのでしょう。それは教頭候補推薦書を見るとわかるかもしれません。

推薦書には、異動調書の「異動希望の理由」を書く欄が、「現在までの研究発表・実践記録・所属研究団体」を書くことになっていて、このスペースが一番大きいのです。つまり、これが一番重視されています。ここへの記入要領として「研究会等における助言、研究発表および研修視察。実践記録等の発表。教科研究サークル等実践研究団体の所属（役職があればその職名）について年度ごとに記入」となっています。教頭になりたいひとは、官制の研究会などで頑張ることが近道のようにです。

でも、どうしてそれが教頭の資質と関係があるのでしょうか。その理由を考えてみませんか。

おわり

注 このレポートが元であなたの昇進等に影響を与えても一切の責任は取りませんのでご注意ください。笑。次回「もしも校長試験を受けるなら」もおたのしみに。